

アビラテロン酢酸エステル錠「JG」 服用される患者さまへ

このお薬は、前立腺癌の治療薬です。

男性ホルモンが作られるのを抑えるはたらきを持つお薬です。

服用方法

- 1日1回決められた量を毎日服用します。

通常1000mgを1日1回服用します。

- プレドニゾロンというお薬と一緒に服用します。

服用のタイミングは、必ずしも一緒になくて構いません。

プレドニゾロンを急にやめると、様々な症状が現れることがあるため、プレドニゾロンは自己判断でやめず、医師の指示に従って服用してください。

- 空腹時に服用してください。

このお薬は食事の影響を非常に受けやすいお薬です。

そのため、必ず空腹時に服用する必要があります。

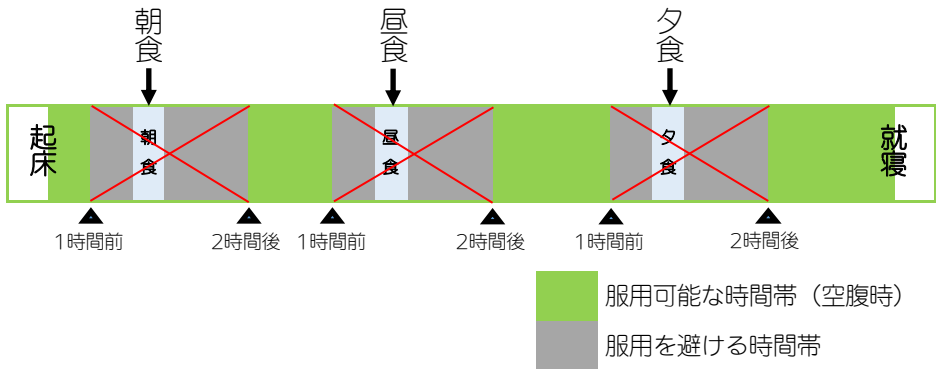
「空腹時」とは・・・「食事の1時間以上前かつ食後2時間以降」です。

服用のタイミング

- 服用のタイミングは、医師または薬剤師の指示に従ってください。
- ご自身に都合の良い服用時間を決め、習慣づけることで、飲み忘れを防ぐようにしてください。
- **空腹時**に服用してください。

「空腹時」とは・・・「食事の1時間以上前かつ食後2時間以降」です。

※アビラテロン酢酸エステル錠「JG」の服用のタイミング



飲み忘れてしまった場合

- その日のうちに気がついた
空腹時に1回分を服用してください。
次の日からいつもの時間に服用してください。
- 翌日に気がついた
1日分だけをいつもの時間（空腹時）に服用してください。
絶対に2日分を一度に服用しないでください。
- 2日以上服用を忘れていた
すぐに医師または薬剤師にご相談ください。
- プレドニゾロンを飲み忘れていた
すぐに医師または薬剤師にご相談ください。

次のような症状があらわれた場合には、すぐに医師にご相談ください。

- **肝臓のはたらきが悪くなる**

体調が悪い、おしっこの色が濃くなった、白目部分が黄色みがかかるなど

- **血圧が上昇する**

めまいがする、ふらふらする、頭が痛い、のぼせたような感じがするなど

- **むくみが出る**

急に体重が増えた、足がむくむ、息苦しい、乾いた咳が出る など

- **低カリウム血症**

筋力が落ちた（力が入りにくい）、筋肉がけいれんする、体がだるい、動悸がはげしい など

- **血小板減少**

手足に点状出血がみられる、あおあざができる、出血しやすい（歯ぐきの出血や鼻血） など

- **横紋筋融解症**

手足・肩・腰・その他の筋肉が痛む、手足がしびれる、こわばる、尿の色が赤褐色になる など

- **心障害（うっ血性心不全、不整脈など）、脂質異常症、骨粗しょう症 など**

● 骨粗しょう症、骨折について

このお薬とプレドニゾロンと一緒に服用することで骨がもろくなる（＝骨粗しょう症）ことがあります。

- ・ 25歳時と比べて身長が4cm以上低下した
- ・ 背中が丸くなった
- ・ 腰や背中に痛みがある
- ・ 洗濯物を高いところに干せなくなった
- ・ 高い棚に手が届かなくなった
- ・ 胸やけや胃部の 圧迫感がある

など思い当たる症状があれば、医師にご相談ください。

※特に、前立腺癌では骨転移により骨折リスクが高くなっている場合があります。日常生活で転倒しないように気を付けてください。

- このお薬を服用している間は、定期的に血圧測定、血液検査、体重の測定などが行われます。

気になることがありましたら、医師または薬剤師にご相談ください。

連絡先